

1 概 要

(1) 選挙の期日

第46回衆議院議員総選挙は、平成24年11月16日に衆議院が解散されたことに伴い、12月4日に公示され、12月16日に施行された。

日本国憲法第7条により、衆議院を解散する。 御 名 御 璽 平成24年11月16日 内閣総理大臣 野田 佳彦

日本国憲法第7条及び第54条並びに公職選挙法第31条によって、平成24年12月16日に、衆議院議員の総選挙を施行することを公示する。 御 名 御 璽 平成24年12月4日 内閣総理大臣 野田 佳彦

この選挙によって当選した衆議院議員の任期は、平成28年12月15日に満了することになる。なお、戦後の衆議院議員総選挙は、今回を含めて次のとおりである。

総選挙別	選挙期日	公示年月日	解散年月日	選挙すべき議員の数		法31条の適用関係	解散の日から公示の日までの日数	立候補者数
				全国計	兵庫県内			
第22回	昭21. 4. 10(水)	昭21. 3. 9	昭20. 12. 18	466人	18人	—	82日	116人
第23回	昭22. 4. 25(金)	昭22. 3. 31	昭22. 3. 31	466	18	—	0	60
第24回	昭24. 1. 23(日)	昭23. 12. 27	昭23. 12. 23	466	18	—	4	48
第25回	昭27. 10. 1(水)	昭27. 9. 5	昭27. 8. 28	466	18	3項	8	47
第26回	昭28. 4. 19(日)	昭28. 3. 24	昭28. 3. 14	466	18	3項	10	40
第27回	昭30. 2. 27(日)	昭30. 2. 1	昭30. 1. 24	467	18	3項	8	41
第28回	昭33. 5. 22(木)	昭33. 5. 1	昭33. 4. 25	467	18	3項	6	37
第29回	昭35. 11. 20(日)	昭35. 10. 30	昭35. 10. 24	467	18	3項	6	37
第30回	昭38. 11. 21(木)	昭38. 10. 31	昭38. 10. 23	467	18	3項	8	34
第31回	昭42. 1. 29(日)	昭42. 1. 8	昭41. 12. 27	486	19	3項	12	37
第32回	昭44. 12. 27(土)	昭44. 12. 7	昭44. 12. 2	486	19	3項	5	40
第33回	昭47. 12. 10(日)	昭47. 11. 20	昭47. 11. 13	491	19	3項	7	36
第34回	昭51. 12. 5(日)	昭51. 11. 15	任期満了	511	20	2項	—	38
第35回	昭54. 10. 7(日)	昭54. 9. 17	昭54. 9. 7	511	20	3項	10	36
第36回	昭55. 6. 22(日)	昭55. 6. 2	昭55. 5. 19	511	20	3項	14	33
第37回	昭58. 12. 18(日)	昭58. 12. 3	昭58. 11. 28	511	20	3項	5	34
第38回	昭61. 7. 6(日)	昭61. 6. 21	昭61. 6. 2	512	19	3項	19	32
第39回	平 2. 2. 18(日)	平 2. 2. 3	平 2. 1. 24	512	19	3項	10	35
第40回	平 5. 7. 18(日)	平 5. 7. 4	平 5. 6. 18	511	19	3項	16	37
第41回	平 8. 10. 20(日)	平 8. 10. 8	平 8. 9. 27	500		3項	11	
				(小)300	12			54(1)
				(比)200	—			—
第42回	平12. 6. 25(日)	平12. 6. 13	平12. 6. 2	480		3項	11	
				(小)300	12			52
				(比)180	—			—

第43回	平15. 11. 9(日)	平15. 10. 28	平15. 10. 10	480 (小)300 (比)180	12 —	3項	18	40 —
第44回	平17. 9. 11(日)	平17. 8. 30	平17. 8. 8	480 (小)300 (比)180	12 —	3項	22	45 —
第45回	平21. 8. 30(日)	平21. 8. 18	平21. 7. 21	480 (小)300 (比)180	12 —	3項	28	48 —
第46回	平24. 12. 16(日)	平24. 12. 4	平24. 11. 16	480 (小)300 (比)180	12 —	3項	18	50 —

(注) 補充立候補者数を()書きで別掲した。

野田首相は、11月14日に行われた党首討論において、11月16日に衆議院を解散することを表明し、11月16日に衆議院は解散され、同日の臨時閣議で12月16日に総選挙が執行されることが決定された。昭和58年の第37回総選挙以来29年ぶりに師走の選挙となった。衆議院解散から選挙期日までの期間は、30日間であった。

(2) 候補者等

ア 小選挙区

公示日に、自由民主党、民主党、公明党、日本維新の会、みんなの党、日本共産党及び日本未来の党の7つの候補者届出政党から48名の届出がなされるとともに、本人届出のあった2名を加えた合計50名の立候補があり、平成21年に行われた前回選挙に比べると2名の増となった。

なお、比例代表選挙との重複立候補は、34名であった。

イ 比例代表

近畿選挙区において、自由民主党、日本維新の会、民主党、公明党、みんなの党、日本共産党、日本未来の党、社会民主党及び幸福実現党の9政党等が名簿の届出を行った。

(3) 当選人

政党別の当選人数は次のとおりである。

ア 小選挙区

区 分	今 回		前 回		前々回	
	候補者	当選人	候補者	当選人	候補者	当選人
自由民主党	10	8	10	1 (1)	10	10
民 主 党	12	2	10	10	12	0 (4)
公 明 党	2	2	2	0	2	2
日本維新の会	8	0 (3)				
みんなの党	2	0 (2)				
日本共産党	12	0	6	0	12	0
日本未来の党	2	0				
社会民主党			1	0	3	0
国民新党			1	0		
新党日本	1	0	1	1	1	0
幸福実現党			12	0		
無 所 属	1	0	5	0	5	0
計	50	12	48	12	45	12

(注) ()は重複立候補者で比例代表選挙において当選した者の別掲である。

イ 比例代表

政党の名称	近畿選挙区		全 国	
	候補者	当選人	候補者	当選人
自由民主党	39 (38)	7	326 (277)	57
日本維新の会	40 (36)	10	172 (151)	40
民 主 党	43 (43)	3	267 (264)	30
公 明 党	7	4	45	22
みんなの党	6 (6)	2	68 (64)	14
日本共産党	7 (5)	2	35 (12)	8
日本未来の党	14 (12)	1	119 (109)	7
社会民主党	3 (2)	0	33 (23)	1
新党大地			7 (7)	1
幸福実現党	6	0	42	0
新党改革			2	0
国民新党			1	0
計	165 (142)	29	1,117 (907)	180

(注) 重複立候補者数を()に内書した。
候補者数は選挙期日現在の名簿登載者数である。

(4) 選挙人名簿

ア 登録基準日等

選挙人名簿の登録基準日等は、全国的に統一して定めることが適当であるとの観点から、次のとおりとされた。

(ア) 選挙人名簿の登録基準日等

登録基準日 平成 24 年 12 月 3 日

ただし、年齢については平成 24 年 12 月 16 日現在

登録日 平成 24 年 12 月 3 日

縦覧期間 平成 24 年 12 月 4 日

(イ) 在外選挙人名簿に係る縦覧期間 平成 24 年 12 月 4 日

イ 選挙人名簿登録者数

平成 24 年 12 月 3 日現在の選挙人名簿登録者数は、県内で 4,553,759 人であり、前回の衆議院選挙の際の選挙時登録者数 4,551,307 人 (21. 8. 17) に比べて、2,452 人の増加している。

なお、選挙当日の有権者数は 4,537,525 人 (在外選挙人除く。) となっており、選挙時登録者数に比べて、16,234 人の減少となっている。

区分	市	町	県計 (A)	前回 (B) (21. 8. 17)	(A)-(B)	当日有権者数 (選挙区)
男	2,051,112	106,439	2,157,551	2,160,086	-2,535	2,148,819
女	2,280,222	115,986	2,396,208	2,391,221	4,987	2,388,706
計	4,331,334	222,425	4,553,759	4,551,307	2,452	4,537,525

なお、最近の登録者数の推移は次表のとおりである。

登 録 時	男 (人)	女 (人)	計 (人)	参 考	
				市 (人)	町 (人)
平成 16. 6. 2 (定 時)	2, 134, 348	2, 347, 294	4, 481, 642	3, 875, 077	606, 565
16. 6. 23 (参院選挙時)	2, 138, 910	2, 352, 244	4, 491, 154	3, 883, 813	607, 341
17. 6. 2 (定 時)	2, 140, 093	2, 358, 029	4, 498, 122	4, 139, 063	359, 059
17. 6. 15 (知事選挙時)	2, 142, 516	2, 360, 644	4, 503, 160	4, 143, 656	359, 504
17. 8. 29 (衆院選挙時)	2, 142, 998	2, 362, 711	4, 505, 709	4, 146, 616	359, 093
17. 9. 2 (定 時)	2, 143, 114	2, 362, 756	4, 505, 870	4, 146, 801	359, 069
18. 9. 2 (定 時)	2, 147, 644	2, 371, 412	4, 519, 056	4, 291, 820	227, 236
19. 3. 2 (定 時)	2, 150, 274	2, 375, 686	4, 525, 960	4, 298, 501	227, 459
19. 3. 29 (県議選挙時)	2, 151, 750	2, 377, 149	4, 528, 899	4, 301, 356	227, 543
19. 6. 2 (定 時)	2, 151, 403	2, 376, 800	4, 528, 203	4, 300, 801	227, 402
19. 7. 11 (参院選挙時)	2, 164, 415	2, 388, 408	4, 552, 823	4, 324, 724	228, 099
20. 9. 2 (定 時)	2, 154, 377	2, 383, 982	4, 538, 359	4, 311, 850	226, 509
21. 6. 2 (定 時)	2, 156, 916	2, 387, 508	4, 544, 424	4, 318, 364	226, 060
21. 6. 17 (知事選挙時)	2, 160, 610	2, 391, 024	4, 551, 634	4, 325, 298	226, 336
21. 8. 17 (衆院選挙時)	2, 160, 086	2, 391, 221	4, 551, 307	4, 325, 441	225, 866
21. 9. 2 (定 時)	2, 158, 893	2, 390, 117	4, 549, 010	4, 323, 316	225, 694
22. 6. 2 (定 時)	2, 159, 328	2, 391, 958	4, 551, 286	4, 326, 437	224, 849
22. 6. 23 (参院選挙時)	2, 162, 676	2, 395, 345	4, 558, 021	4, 332, 917	225, 104
22. 9. 2 (定 時)	2, 159, 478	2, 393, 038	4, 552, 516	4, 328, 104	224, 412
22. 12. 2 (定 時)	2, 159, 867	2, 393, 874	4, 553, 741	4, 329, 484	224, 257
23. 3. 2 (定 時)	2, 158, 116	2, 392, 839	4, 550, 955	4, 327, 007	223, 948
23. 3. 31 (県議選挙時)	2, 158, 677	2, 393, 682	4, 552, 359	4, 328, 477	223, 882
23. 6. 2 (定 時)	2, 157, 849	2, 392, 957	4, 550, 806	4, 327, 043	223, 763
23. 9. 2 (定 時)	2, 158, 551	2, 394, 782	4, 553, 333	4, 329, 771	223, 562
23. 12. 2 (定 時)	2, 159, 214	2, 395, 623	4, 554, 837	4, 331, 461	223, 376
24. 3. 2 (定 時)	2, 157, 620	2, 394, 683	4, 552, 303	4, 328, 994	223, 309
24. 6. 2 (定 時)	2, 156, 931	2, 394, 405	4, 551, 336	4, 328, 205	223, 131
24. 9. 2 (定 時)	2, 156, 591	2, 395, 221	4, 551, 812	4, 329, 143	222, 669
24. 12. 2 (定 時)	2, 156, 996	2, 395, 641	4, 552, 637	4, 330, 292	222, 345
24. 12. 3 (衆院選挙時)	2, 157, 551	2, 396, 208	4, 553, 759	4, 331, 334	222, 425

ウ 補正登録者数

今回の選挙時登録日以降、選挙期日までの間の補正登録者は、県内を通じて0人であった。最近の選挙の際の状況は次のとおりである。

日付	選挙名	市計	町計	県計
平成 16. 7. 11	参院選	1	1	2
平成 17. 7. 3	知事選	1	0	1
平成 17. 9. 11	衆院選	0	0	0
平成 19. 4. 8	県議選	4	0	4
平成 19. 7. 29	参院選	0	0	0
平成 21. 6. 17	知事選	0	0	0
平成 21. 8. 17	衆院選	0	0	0
平成 22. 7. 11	参院選	2	0	2
平成 23. 4. 10	県議選	4	0	4
平成 24. 12. 16	衆院選	0	0	0

エ 在外選挙人名簿登録者数

平成 24 年 12 月 3 日現在の在外選挙人名簿登録者数は、県内で 3,480 人（市 3,385 人、町 95 人）であった。

区分	市計	町計	県計
男	1,593	39	1,632
女	1,792	56	1,848
計	3,385	95	3,480

(5) 投票

ア 投票の状況

近年の選挙における期日前投票制度の浸透に加え、各市町においてショッピングセンター等利便性の高い施設への期日前投票所の設置等、投票環境向上のための取り組みが進められる一方、衆院選としては29年ぶりの師走選挙となったことから、マスコミの事前の報道からは寒さや年末の慌ただしさによる投票率の低下が懸念された。

最終投票率は、小選挙区選挙で58.59%、比例代表選挙で58.58%となり、小選挙区選挙で8.37ポイント、比例代表選挙で8.36ポイントの減となった。

一方、全国の平均投票率は、小選挙区で59.32%（前回69.28%）、比例代表で59.31%（前回69.27%）と、それぞれ9.96ポイント、9.96ポイント下回った。

なお、過去における衆議院の投票率は次表のとおりである。

(数字は%)

(回数)期日	市			町			県計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(22)昭和21. 4. 10	—	—	64.48	—	—	71.67	—	—	69.15
(23)昭和22. 4. 25	65.87	57.40	61.65	78.16	70.33	74.05	72.74	64.96	68.75
(24)昭和24. 1. 23	68.86	55.78	62.16	84.45	76.30	80.00	77.05	67.14	71.89
(25)昭和27. 10. 1	70.21	63.68	66.85	89.21	85.73	87.38	77.53	72.44	74.90
(26)昭和28. 4. 19	63.81	55.59	59.58	86.52	82.78	84.55	72.44	66.17	69.18
(27)昭和30. 2. 27	69.26	58.91	63.90	85.57	82.95	85.15	75.03	66.63	70.66
(28)昭和33. 5. 22	69.64	64.98	67.23	87.60	84.90	86.18	74.24	70.25	72.17
(29)昭和35. 11. 20	66.12	60.65	63.30	87.69	86.00	86.80	71.09	66.73	68.83
(30)昭和38. 11. 21	62.59	60.02	61.28	85.45	84.69	85.04	67.28	65.47	66.35
(31)昭和42. 1. 29	65.97	64.51	65.22	83.44	81.64	82.47	69.21	67.94	68.55
(32)昭和44. 12. 27	59.16	61.70	60.46	80.23	81.37	80.84	62.70	65.29	64.03
(33)昭和47. 12. 10	60.32	61.41	60.89	80.09	80.35	80.23	63.55	64.73	64.15
(34)昭和51. 12. 5	66.08	67.59	66.85	83.55	84.80	84.21	68.93	70.54	69.76
(35)昭和54. 10. 7	60.48	62.79	61.67	81.85	83.44	82.68	63.95	66.25	65.14
(36)昭和55. 6. 22	67.91	70.29	69.14	83.60	85.10	84.39	70.45	72.77	71.65
(37)昭和58. 12. 18	61.97	63.48	62.75	79.45	80.68	80.09	64.78	66.32	65.58
(38)昭和61. 7. 6	64.92	67.88	66.46	82.29	84.56	83.48	67.68	70.59	69.20
(39)平成 2. 2. 18	67.76	70.53	69.20	80.69	82.47	81.63	69.77	72.42	71.15
(40)平成 5. 7. 18	62.94	64.38	63.69	75.94	77.74	76.89	64.92	66.45	65.72
(41)平成 8. 10. 20	55.45	56.70	56.10	67.22	69.18	68.25	57.25	58.64	57.97
	55.42	56.66	56.06	67.18	69.10	68.19	57.22	58.60	57.94
(42)平成12. 6. 25	58.39	59.18	58.80	70.24	71.67	70.99	60.09	60.98	60.55
	58.34	59.13	58.75	70.18	71.59	70.92	60.03	60.93	60.50
(43)平成15. 11. 9	57.38	57.46	57.42	68.78	69.99	69.42	58.99	59.23	59.11
	57.33	57.42	57.38	68.74	69.95	69.37	58.94	59.19	59.07
							(28.49)	(27.84)	(28.20)
							(12.47)	(14.91)	(13.65)

(回数) 区 分 期 日	市			町			県 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(44) 平成17. 9. 11	65.46	66.87	66.20	71.65	73.37	72.55	65.96	67.38	66.71
	65.42	66.83	66.16	71.60	73.33	72.50	65.91	67.34	66.66
							(25.33)	(26.00)	(25.66)
(45) 平成21. 8. 30	67.15	66.23	66.67	72.63	72.38	72.50	67.42	66.53	66.96
	67.13	66.22	66.65	72.61	72.35	72.47	67.41	66.52	66.94
							(27.78)	(25.38)	(26.57)
							(28.22)	(25.82)	(27.02)
(46) 平成24. 12. 16	59.23	57.47	58.30	64.69	63.86	64.25	59.50	57.78	58.59
	59.22	57.46	58.29	64.69	63.84	64.25	59.49	57.77	58.58
							(23.85)	(18.93)	(21.24)
							(23.85)	(19.36)	(21.47)

(注) 22回～40回は中選挙区の投票率、41回以降は上段に小選挙区、下段に比例代表の投票率を記載した。

また、在外投票(比例代表)の投票率を()書した(第42～44回は比例代表のみ、第45～46回は()書の上段に小選挙区、下段に比例代表の在外投票の投票率を記載した。)

イ 期日前投票・不在者投票

小選挙区選挙における期日前投票者数は516,315人となり、投票率が低下した影響もあり、前回選挙(605,164人)に比べ、88,849人(14.68%)減少した。

また、今回の小選挙区選挙における期日前投票者数及び不在者投票者数の合計は、543,900人(期日前投票516,315人、不在者投票27,585人)となり、前回選挙(635,680人)に比べ、91,780人(14.44%)減少した。

また、特定国外派遣組織に属する選挙人の不在者投票については、小選挙区21件、比例代表20件、南極地域調査組織に属する選挙人の不在者投票については、小選挙区、比例代表とも2件であり、洋上投票については、小選挙区、比例代表ともに該当がなかった。

なお、最近の各種選挙における期日前投票等の状況は、次表のとおりである。

選 挙 名		当日有権者数	期日前(不在者)	B/A	投票総数に
		A	投票者数 B	×100	占める率(%)
平15. 4. 13 県議選	市	3,364,757	146,121	4.34	9.84
	町	227,648	12,076	5.30	10.35
	計	3,592,405	158,197	4.40	9.87
15. 11. 9 衆院選 (小選挙区)	市	3,831,934	246,904	6.44	11.22
	町	629,289	61,739	9.81	14.13
	計	4,461,223	308,643	6.92	11.70
16. 7. 11 参院選 (選挙区)	市	3,868,857	273,115	7.06	13.09
	町	605,201	60,403	9.98	15.96
	計	4,474,058	333,518	7.45	13.53
17. 7. 3 知事選	市	4,075,207	154,164	3.78	11.80
	町	353,967	26,892	7.60	15.87
	計	4,429,174	181,056	4.09	12.27

選挙名		当日有権者数 A	期日前(不在者) 投票者数 B	B/A ×100	投票総数に 占める率(%)
17. 9.11 衆院選 (小選挙区)	市	4,135,483	387,513	9.37	14.16
	町	358,131	46,678	13.03	17.97
	計	4,493,614	434,191	9.66	14.49
19. 4. 8 県議選	市	3,748,525	221,824	5.92	13.15
	町	184,148	19,046	10.34	17.38
	計	3,932,673	240,870	6.12	13.41
19. 7.29 参院選 (選挙区)	市	4,296,883	447,816	10.42	18.52
	町	226,726	31,400	13.85	22.04
	計	4,523,609	479,216	10.59	18.71
21. 7. 5 知事選	市	4,254,483	238,683	5.61	15.88
	町	222,985	25,818	11.58	23.51
	計	4,477,468	264,501	5.91	16.40
21. 8.30 衆院選 (小選挙区)	市	4,313,406	591,459	13.71	20.57
	町	225,254	44,221	19.63	27.08
	計	4,538,660	635,680	14.01	20.92
22. 7.11 参院選 (選挙区)	市	4,318,605	504,528	11.68	21.59
	町	224,318	38,928	17.35	28.90
	計	4,542,923	543,456	11.96	21.99
23. 4.10 県議選	市	3,980,567	298,949	7.51	18.28
	町	147,464	22,121	15.00	29.55
	計	4,128,031	321,070	7.78	18.77
24.12.16 衆院選 (小選挙区)	市	4,319,175	502,841	11.64	19.97
	町	221,834	41,059	18.51	28.81
	計	4,541,009	543,900	11.98	20.44

(注) 県議選は無投票となった選挙区を含めていない。

平成15年衆院選以前は不在者投票者数を、平成16年参院選以降は、期日前投票及び不在者投票の合計を計上。

平成19年参院選以降の国政選挙の当日有権者数及び期日前(不在者)投票者数には、在外選挙分を含む。

ウ 投票所

今回の選挙における投票所数は1,984カ所で、直近の国政選挙に比べ、29カ所の減少となった。また、期日前投票所は155カ所（市131、町24）であった。

なお、最近における投票所数は次のとおりである。

選挙名	投票所数		
	市	町	計
平15.11.9 衆院選	1,349	763	2,112
16.7.11 参院選	1,401	719	2,120
17.7.3 知事選	1,736	382	2,118
17.9.11 衆院選	1,736	380	2,116
19.4.8 県議選	(1,865)	(253)	(2,118)
	1,589	225	1,814
19.7.29 参院選	1,836	253	2,089
21.7.5 知事選	1,821	244	2,065
21.8.30 衆院選	1,820	244	2,064
22.7.11 参院選	1,791	222	2,013
23.4.10 県議選	(1,766)	(222)	(1,988)
	1,486	110	1,596
24.12.16 衆院選	1,762	222	1,984

(注) 県議選における()内の数は、全選挙区が有投票であった場合の予定数である。

また、今回使用した投票所の施設内訳は次のとおりである。

区分	市町別	投票所数	左記の内訳										借上料を要した投票所数
			市区役所・町役場	支所・出張所	学校・幼稚園	公会堂	公民館	(学校以外のもの) 体育館	集会施設	駅構内・駅周辺	公共施設	左記以外の	
期日前投票所	市	131	35	66	0	0	12	0	2	4	10	2	13
	町	24	9	11	0	0	1	0	2	0	1	0	1
	計	155	44	77	0	0	13	0	4	4	11	2	14
投票所	市	1,762	21	25	544	60	107	14	447	0	277	267	738
	町	222	4	8	31	2	32	10	83	0	28	24	57
	計	1,984	25	33	575	62	139	24	530	0	305	291	795

エ 投票用紙

投票用紙交付の際及び選挙人が記載する際用の用紙間違いによる無効投票を防ぐため、紙色・刷色を次のとおりとし、また、開票事務の促進を図るため、引き続き合成紙（BPコート110）による投票用紙を用いた。

なお、視覚障害者が自身で選挙の種類を認識できるようにするため、点字投票用紙の右上に小選挙区選挙には「しゅーいん しょーせん」、比例代表選挙には「しゅーいん ひれい」、最高裁判所裁判官国民審査には「こくみん しんさ」と、あらかじめ点字表記を行った。

区 分		紙 質	紙 色	刷色	枚数	
衆議院 議員 総選挙	小選挙 区選挙	一 般 投 票	BP コート紙 110	オレンジ色	黒色	4,585,000
		点 字 投 票	上質紙 110kg			12,500
		船員不在者投票	上質紙 70kg			6,500
	比例代 表選挙	一 般 投 票	BP コート紙 110	あさぎ色	赤色	4,585,000
		点 字 投 票	上質紙 110kg			12,500
		船員不在者投票	上質紙 70kg			6,500
最高裁判所裁判官 国 民 審 査	一 般 投 票	BP コート紙 110	白 色	黒色	4,585,000	
	点 字 投 票	上質紙 110kg			12,500	

(6) 開 票

ア 開票状況

県内各市区町選挙管理委員会の格別の御協力により、県内全52開票所で即日開票が実施された。

各開票所では、20時40分から21時30分の間に開票が開始され、小選挙区選挙では22時7分に小野市開票区で確定以降、2時00分の神戸市西区開票区を最後に全選挙区が確定した。

また、比例代表については、2時05分の神戸市西区開票区を最後に、国民審査は3時42分の三田市開票区を最後に全開票区が確定した。

なお、今回の国民審査の開票においても、県内多数の開票所で自動読取機による開票が行われた。

イ 開票速報

開票速報については、従来と同様、報道の一元化を図り、正確かつ迅速に情報を提供するため、各市区町選挙管理委員会の協力のもと、県に速報本部を設置し実施した。

県速報本部では、小選挙区選挙については、22時10分を第1報に、以降全選挙区確定まで30分毎に発表した。

比例代表選挙については、確定開票区の集計を、22時00分を第1報に、以降全開票区確定まで1時間毎に発表した。

国民審査については全開票区確定時に発表した。

なお、報道機関に対して、帳票及び電子メールにより情報提供を行ったほか、ホームページにも併せて情報を掲載した。

ウ 開票結果

12月18日10時30分から国民審査の審査分会を、11時から比例代表選挙の選挙分会を、13時から各小選挙区選挙の選挙会を順次開催し、選挙会終了後、当選人に当選証書を付与した。

なお、小選挙区選挙及び比例代表選挙の党派別得票数、得票率は次のとおりである。

(ア) 小選挙区

党 派	自由民主党	民 主 党	日本維新の会	日本共産党	公 明 党
得 票 数	887,324	584,534 .394	437,859 .602	199,818	185,495
得 票 率	34.40%	22.66%	16.98%	7.75%	7.19%
党 派	みんなの党	日本未来の党	諸 派	無 所 属	合 計
得 票 数	154,067	36,769	62,697	30,658	2,579,221 .996
得 票 率	5.97%	1.43%	2.43%	1.19%	100.00%

(注) 得票率については、各党派毎に端数処理をしているため、合計が100とならない場合がある。(以下同じ)

(イ) 比例代表

党 派	日本維新の会	自由民主党	民 主 党	公 明 党	みんなの党
得 票 数	745,496	655,008	365,222	319,927	195,661
得 票 率	28.60%	25.13%	14.01%	12.27%	7.51%
党 派	日本共産党	日本未来の党	社会民主党	幸福実現党	合 計
得 票 数	160,439	113,619	41,557	9,578	2,606,507
得 票 率	6.16%	4.36%	1.59%	0.37%	100.00%

エ 無効投票

無効投票率は小選挙区で3.06%、比例代表で2.02%となり、前回衆院選に比べて、小選挙区で0.89ポイント上回り、比例代表で0.14ポイント下回った。

なお、過去の選挙の無効投票の状況は、次のとおりである。

選 挙 名		投 票 総 数	無効投票数	無効投票率(%)
平21. 7. 5 知事選		1,612,950	33,531	2.08
21. 8.30 衆院選	小選挙区	3,038,839	65,929	2.17
	比例代表	3,038,081	65,706	2.16
22. 7.11 参院選	選 挙 区	2,471,813	110,982	4.49
	比例代表	2,471,744	66,415	2.69
23. 4.10 県議選		1,710,399	36,265	2.12
24.12.16 衆院選	小選挙区	2,660,523	81,301	3.06
	比例代表	2,660,205	53,698	2.02

また、無効投票の内訳は、次表のとおりであり、白紙投票が最も多くなっている。

選挙名		白紙投票	雑事記載	記号符号 記載	その他	合計
24. 12. 16 衆院選	小選挙区	44,951 (55.3%)	23,637 (29.1%)	8,172 (10.1%)	4,541 (5.6%)	81,301 (100%)
	比例代表	28,108 (52.3%)	16,163 (30.1%)	4,266 (7.9%)	5,161 (9.6%)	53,698 (100%)
21. 8. 30 衆院選	小選挙区	34,470 (52.3%)	18,386 (27.9%)	7,597 (11.5%)	5,476 (8.3%)	65,929 (100%)
	比例代表	33,034 (50.3%)	20,179 (30.7%)	4,801 (7.3%)	7,692 (11.7%)	65,706 (100%)

(注) 構成比については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がある。

(7) 選挙公営

ア 選挙公報

大きさは、小選挙区、比例代表、国民審査とも新聞紙大とした。

頁数は、小選挙区については掲載申請者がいずれも8人以下であったので2頁建とし、比例代表は掲載申請政党が9政党で6頁建、国民審査は裁判官数が10人で4頁建とした。

印刷部数は、小選挙区を2,574,300部、比例代表及び国民審査 2,566,800部とした。これは平成24年3月31日現在の住民基本台帳に基づく世帯数の約108.0%及び107.8%にそれぞれ相当する。

小選挙区については12月5日から12月6日までの2日間で印刷した。比例代表は12月7日に総務省において原稿を受領し、12月8日から9日までの2日間で印刷し、比例代表と国民審査を同時印刷し、ニッ折りでセットすることにより市区町での作業軽減を図った。いずれも刷り上がりの都度、市区町へ送付した。

また、選挙公報の新聞折込みは、12市1町が実施した。

小選挙区	候補者数	掲載申請者数	頁数	部数
1区	4人	4人	2頁	266,400部
2区	4	4	2	226,900
3区	5	5	2	190,400
4区	4	4	2	221,850
5区	4	4	2	181,900
6区	5	5	2	274,500
7区	4	4	2	273,500
8区	4	4	2	232,500
9区	4	4	2	190,650
10区	4	4	2	178,850
11区	4	4	2	192,600
12区	4	4	2	144,250
計	50	50	—	2,574,300

比例代表	届出政党数	掲載申請政党数	頁数	部数
	9政党	9政党	6頁	2,566,800部

国民審査	審査対象者数	掲載申請者数	頁数	部数
	10人	10人	4頁	2,566,800部

イ ポスター掲示場

今回の選挙は、14,111箇所ポスター掲示場が設置され、前回衆議院選挙に比べ469箇所減少になった。なお、この設置数は、法定数(14,348箇所)を237箇所(1.65%)下回っている。

また、区画数については、立候補の予想される者の数を基礎として、若干の余裕を勘案し次のとおり決定した。

選挙区名	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区
区画数	9	7	11	9	9	9	9	9	9	9	9	9

なお、最近における設置数の状況は次表のとおりである。

選挙名		H21知事選	H21衆院選	H22参院選	H23県議	H24衆院選
市	法定数	13,062	13,054	12,883	12,739	12,718
	減少数	199	191	167	186	185
	設置数	12,863	12,863	12,716	12,553	12,533
	減少率(%)	1.52	1.46	1.30	1.46	1.45
町	法定数	1,770	1,770	1,629	1,631	1,630
	減少数	51	53	50	52	52
	設置数	1,719	1,717	1,579	1,579	1,578
	減少率(%)	2.88	2.99	3.07	3.19	3.19
計	法定数	14,832	14,824	14,512	14,370	14,348
	減少数	250	244	217	238	237
	設置数	14,582	14,580	14,295	14,132	14,111
	減少率(%)	1.69	1.65	1.50	1.66	1.65

ウ 政見放送及び経歴放送

政見放送は、NHKのテレビ・ラジオ、(株)サンテレビジョン及び(株)ラジオ関西により、候補者届出政党の届出候補者数に応じ次のとおり実施された。

政党名	日本共産党 (12人)	公明党 (2人)	民主党 (12人)	自由民主党 (10人)	日本維新の会 (8人)	日本未来の党 (2人)	みんなの党 (2人)	計
NHKテレビ	8回	1回	8回	6回	4回	1回	1回	29回
NHKラジオ	4回	1回	4回	3回	2回	1回	1回	16回
サンテレビジョン	8回	1回	8回	6回	4回	1回	1回	29回
ラジオ関西	4回	1回	4回	3回	2回	1回	1回	16回

今回の政見放送において、全ての候補者届出政党が自ら録音又は録画した政見を放送局に持ち込みを行った。

また、候補者の経歴放送は、NHKのテレビにより1回、ラジオにより10回の計11回実施された。

エ 投票記載所及び投票所内における政党名等の掲示

比例代表選挙において、市区町選管が作成する投票日当日の「名簿届出政党等の名称及び略称の掲示」(以下「名簿届出政党名等の掲示」)及び「名簿届出政党等の名称及び略称並びに名簿登載者の氏名及び当選人となるべき順位の掲示」(以下「名簿登載者名等の掲示」)について、印刷経費の軽減、規格の統一及び中央選挙管理会との確認事務の軽減等の観点から、従前と同様、県選管で原稿を作成し、共同印刷のあっせんを行った。

また、小選挙区選挙に係る「投票記載所の候補者の氏名及び当該候補者にかかる候補者届出政党の名称の掲示」(以下「氏名等の掲示」)は従前どおり各市区町選管で作成した。

なお、公示日の翌日から選挙期日の前日までの間、期日前投票所及び市区町選挙管理委員会委員長が管理する不在者投票記載場所においても、名簿届出政党名等の掲示及び氏名等の掲示がなされた。

オ ビラ、ポスター、通常葉書、立札及び看板の類並びに選挙運動用自動車

区 分		契約届出をした候補者数	作成(枚)数 延べ使用日数	契約金額の 総 額	基準限度額の 総 額	公費負担額の 総 額	
ビラ の 作 成		38人	2,665,000枚	17,061,090円	17,630,900円	16,619,740円	
ポスター の 作 成		38人	75,374枚	33,438,584円	38,251,900円	32,909,374円	
通常葉書の作成		38人	1,433,000枚	10,403,780円	9,787,500円	9,202,850円	
立札及び 看板の類 の作成	選挙事務所用	35人	110枚	5,904,293円	5,872,680円	5,524,927円	
	選挙運動自動車等用	36人	144枚	7,476,928円	7,278,912円	6,394,272円	
	個人演説会用	27人	121枚	4,373,130円	4,750,383円	4,341,235円	
自動車の 使 用	一般運送契約	人	日	円	円	円	
	その他の 契約	自動車の借入	37人	444日	5,716,215円	6,793,200円	5,558,940円
		燃料供給	32人		1,263,629円	2,822,400円	1,259,759円
		運転手の雇用	31人	363日	4,504,000円	4,537,500円	4,492,000円

(注)公費負担額は、契約金額又は基準限度額のいずれか少ない方の額の総計である。

(8) 政党の選挙運動

政党本位、政策本位の選挙制度を目指す小選挙区比例代表並立制により、候補者個人が行う選挙運動とは別に、候補者届出政党もその届出候補者数に応じて選挙運動を行うことができることとされている。

今回の選挙における候補者届出政党の主な選挙運動手段は次のとおりである。

候補者届出政党名 (候補者数)		日本未来 の党 (2人)	民主党 (12人)	みんな の党 (2人)	日本維新 の会 (8人)	公明党 (2人)	自由 民主党 (10人)	日本 共産党 (12人)
区 分								
選挙事務所		2	14	2	10	2	12	14
自動車(船舶)		1	1	1	1	1	1	1
拡声機		1	1	1	1	1	1	1
通常葉書		4万枚	24万枚	4万枚	16万枚	4万枚	20万枚	24万枚
ビラ証紙交付数		8万枚	48万枚	8万枚	28万枚	8万枚	36万枚	48万枚
ポスター証紙交付数		2千枚	1万2千枚	2千枚	8千枚	2千枚	1万枚	1万2千枚
新聞広告の寸法・回数		38.5cm× 4段以内 8回以内	38.5cm× 12段以内 24回以内	38.5cm× 4段以内 8回以内	38.5cm× 8段以内 16回以内	38.5cm× 4段以内 8回以内	38.5cm× 8段以内 16回以内	38.5cm× 12段以内 24回以内
政見放送 の回数	テレビ放送	2回	16回	2回	8回	2回	12回	16回
	ラジオ放送	2回	8回	2回	4回	2回	6回	8回
政党演説会の立札看板等の表示		4枚	24枚	4枚	16枚	4枚	20枚	24枚

(注) 日本維新の会及び自由民主党からは、各1選挙区分について、ビラ証紙の交付申請がなかった。

(9) 取締状況

前回(平成21年8月)衆院選に比べ、警告件数は8件減少し、検挙件数も2件減少した。

ア 警告

文書図画		その他		合計	
件数	人員	件数	人員	件数	人員
23	23	1	1	24	24

イ 検挙

選挙事務関係者等に対する暴行			その他			合計		
件数	人員	逮捕	件数	人員	逮捕	件数	人員	逮捕
1	1	1	1	1		2	2	1

(10) 啓発活動

明るい選挙の実現を期するとともに、有権者の投票総参加を強力に呼びかけ、国民の総意が正しく国政に反映するよう啓発活動を実施した。

とりわけ、①投票日の周知徹底と棄権防止、②期日前投票制度の周知徹底、③投票総参

加呼びかけ運動の推進など投票所へ足を運ばせる啓発事業の展開、④都市部及び若年層に対する重点啓発に努めた。

ア 印刷物による啓発

(ア)ポスターの作成・掲示

- ・ポスター掲示場用
- ・庁舎等各種公共施設用[公共施設、事業所、自治会掲示板等への貼付]
- ・交通機関駅貼用
- ・交通機関車内吊用
- ・県内大学掲示用

(イ)県・市町広報紙等による啓発記事掲載

- ・県の各種広報紙、関係団体の機関紙等に掲載
- ・市町の各種広報紙等に掲載

(ウ)選挙公報の余白の利用

イ 資材による啓発

(ア)ポケットティッシュペーパーの作成・配布

(イ)モバイルクリーナーの作成・配布

(ウ)防寒用グッズ等（カイロ、マスク）の作成・配布

(エ)障害者作成グッズ（油とり紙）の作成・配布

ウ マス・メディア等による啓発

(ア)新聞広告の掲載

- ・日刊紙：神戸
- ・非日刊紙：サンケイリビング

(イ)CATV・コミュニティFMによる啓発

(ウ)有線放送等を利用した啓発[有線放送、店内放送、庁内放送等]

(エ)団体、企業、官公署等に対する啓発協力依頼

エ インターネットによる啓発

- ・県・市町ホームページによる啓発
- ・モバイルひょうご
- ・選挙管理委員会のホームページに選挙公報を掲載

オ 掲示・掲揚物による啓発

(ア)懸垂幕・横断幕の作成・掲示

(イ)のぼりの作成・掲示

(ウ)自動車への表示

- ・ボディパネルの作成・掲示

(エ)電光掲示板による啓発

(オ)コンビニエンスストアのレジ画面の掲示

(カ)明るい選挙シンボル旗掲揚

カ 自動車による啓発 [広報車による巡回も含む。]

キ 街頭における啓発

- ・街頭啓発の実施

ク その他

(ア)投票総参加呼びかけ運動の推進

(イ)親しまれる投票所づくり運動の推進

(11) 身体障がい者に対する便宜供与

身体の不自由な方々が、候補者の政見、政党の政策等を正しく理解でき、また不自由なく投票ができるように、次の措置を講じた。

ア 点字による選挙のお知らせの購入・配布

社会福祉法人日本盲人福祉委員会から「点字毎日」号外として「衆議院小選挙区選出議員選挙のお知らせ（選挙公報政見全文点訳版）」と「衆議院比例代表選出議員選挙のお知らせ（選挙公報政見全文点訳版）」を各 991 部購入し、配布を行った。

(ア) 対象者の把握

県民だよりひょうご及び点字ひょうご等での募集並びに市区町選管を通じて希望者を把握した。

(イ) 発送及び配布

県選管から直接該当者（一部市区町選管より送付）及び関係団体に郵送するとともに、県・市福祉事務所、県民局及び各市区町選管にも備え付け、希望者へ配布した。

イ 音声による選挙のお知らせの購入・配布

社会福祉法人日本盲人福祉委員会から「愛盲時報」号外として「衆議院小選挙区選出議員選挙のお知らせ（カセットテープ版）」（選挙公報（小選挙区）政見全文音声化したテープ）と「衆議院比例代表選出議員選挙のお知らせ（カセットテープ版）」（選挙公報（比例代表）政見全文音声化したテープ）を各 1,139 部購入し、配布を行った。

(ア) 対象者の把握

県民だよりひょうご及び点字ひょうご等での募集並びに市区町選管を通じて希望者を把握した。

(イ) 発送及び配布

県選管から直接該当者（一部市区町選管より送付）及び関係団体に送付するとともに、県・市福祉事務所、県民局及び各市区町選管にも備え付け、希望者へ配布した。

ウ 投票所における便宜供与

視力障がい者に対する便宜供与の一環として、小選挙区選挙においては候補者氏名、所属党派の一覧表を、比例代表選挙においては名簿届出政党等の名称、略称及び名簿登載者氏名の一覧表をそれぞれ点字で作成したものを社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会から購入し、投票所及び期日前投票所用として、各市区町選管に配布した。

エ 高齢者・障がい者にやさしい投票所づくり

従来から推進している親しまれる投票所づくりの一環として、投票所の選定にあたっては、高齢者や障がい者の利便を考慮し、できるだけ1階に設置するとともに、スロープ・手すりの設置、車椅子等介添え体制の充実を図るよう努めた。

オ 政見放送DVDの貸出

政見放送DVDを公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会が主催する政見放送上映会に貸し出した。

カ 投票用紙への点字による選挙種別の表示

視覚障害者が、自分自身で選挙の種類を認識できるようにするため、点字投票用紙にあらかじめ選挙名を点字印刷した。

(12) 談 話

ア 公示日当日の委員長談話要旨

12月16日を投票日とする第46回衆議院議員総選挙が本日公示されました。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基盤をなすものであり、国民が主権者として政治に参加する最も重要な機会であります。とりわけ今回の選挙は、国内外における厳しい社会経済情勢の中において、今後の国政のあり方を方向づける非常に重要な意義を持つものであります。

有権者の皆様におかれましては、良識ある判断のもとに、候補者や政党等の主義・主張や政策をよく理解して投票していただきますように、また、候補者及び政党等におかれては、法に則った選挙運動により、主義・主張や政策を正々堂々と訴えられることを望みます。

なお、投票日の当日、仕事や行事などの予定があり、投票所へ行けない方は、明日12月5日より12月15日まで、各市区町選挙管理委員会の設置する期日前投票所において期日前投票を行うことができますので、この制度を活用していただき、有権者の皆様がそろって貴重な1票を行使されますようお願いいたします。

また、衆議院議員総選挙では、小選挙区選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の2種類の投票がありますので、投票用紙を間違えて貴重な1票を無駄にすることのないよう、十分気をつけていただきますよう特にお願いたします。

第46回衆議院議員総選挙の公示にあたり、すべての有権者の投票総参加と明るい選挙の実現を強く願いたします。

平成24年12月4日

兵庫県選挙管理委員会
委員長 武 田 丈 蔵

イ 投票日当日の委員長談話要旨

今日は、衆議院議員総選挙の投票日です。

今回の選挙は、我が国が当面する内外の諸課題について有権者の皆様の判断を仰ぎ、今後の国政のあり方を方向づける非常に重要な選挙です。

有権者の皆様におかれましては、貴重な1票1票がこれからの日本を築いていくのだということをご認識いただき、候補者や政党等の主義・主張や政策をよく検討し、積極的に投票されますようお願いいたします。

なお、本日は日曜日ですので、レジャーをはじめとしていろいろご予定のある方も多いかと存じますが、一部の地域を除き、投票時間は午前7時から午後8時までとなっておりますので、お出かけの前やお帰りの際にぜひ投票所に寄っていただきますよう、お願いいたします。

加えて、投票に際しましては、小選挙区選出議員選挙では候補者名を、比例代表選出議員選挙では政党等名又はその略称を記載することになっておりますので、十分にご注意いただくとともに、誤った投票により貴重な1票を無駄にすることのないよう特にお願いいたします。

第46回衆議院議員総選挙の投票日にあたり、すべての有権者の投票総参加を念願いたします。

平成24年12月16日

兵庫県選挙管理委員会
委員長 武田 丈蔵